

部の運営方針・課の目標設定書(平成29年度)

部コード	02	部名	企画財政部	部長名	大畑 照幸
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・第三次基本計画を着実に推進するため、第8期実施計画に位置付けた事業を適切に進行管理していきます。また、まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付ける施策や事業の着実な推進など人口減少対策に取り組みます。 ・行政評価制度を活用し、事業の適切な進行管理を行うとともに、行政改革の各取り組みとも連動しながら事業の改善に努めます。 ・ファシリティマネジメントを推進するため、公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえた個別施設計画の策定に向けて各施設の所管課を支援するとともに、適切に進行管理を行います。また、固定資産台帳の整備を進め、複式簿記の導入や財務書類作成にいかしていきます。 ・湖北台地区に立地する湖北分署等の整備について、基本調査等を踏まえ、議会等の意見を聴きながら、整備方針を決定していきます。また、この方針に基づき、計画的に整備を進めます。 ・新たな文化施設については、平成26年度に取りまとめた調査報告書に基づき、建設構想(案)を策定し、市民の意見を聴いていきます。 ・成田線の増発や、常磐線と成田線直通電車の品川方面への乗り入れ本数の拡大など、鉄道の利便性の向上に向け取り組みます。 ・市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営を図るため、近隣市町等と連携しながら、公共施設の相互利用や事務の共同処理の拡大など広域行政を一層進めます。また、東葛中部地区総合開発事務組合のあり方を検討します。交流人口の拡大を図るため、引き続き手賀沼・手賀川を活かした取り組みを進めます。 ・世界ソフトボール大会の事前キャンプ地の招致やスポーツボランティアの養成など東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを進めます。 ・平和事業を市民の協力と参加のもとに実施し、平和の大切さについて市民とともに考えます。 ・厳しい財政状況が続く中、持続可能な財政運営を図るため、中期財政計画を指針として、限られた財源を効率的・効果的に活用しながら、計画的な予算の編成と執行を進めます。 ・市の歳入の根幹をなす市税の確保に向け、税目ごとの確かな賦課・徴収を行い、自主財源の確保に努めます。市税の徴収では、個人市民税の特別徴収を一層推進するとともに、滞納整理の強化にむけた取り組みを進めます。また、口座振替とコンビニ納付の推進を図るほか、徴収率の向上と納税者サービスを拡大するため、新たな手法を引き続き検討します。市税以外の収入では、ふるさと納税を引き続き推進し、寄附者の増加に繋がるよう魅力ある返礼品の企画・発掘に努め、収入の増加を図ります。 ・予算編成では、歳出において扶助費や公債費などの増加が見込まれるため、歳入に見合った歳出が基本であるとの認識のもと、行政評価等と連動させながら経常的経費の削減を図ります。 ・予算編成状況や決算状況、バランスシート、財政白書、健全化比率等の公表など、市の財政状況について、広報やホームページなどを通じて市民にわかりやすくお知らせします。 				部の運営方針に対する部全体の総合評価	



課コード	01	課名	企画課	課長名	渡辺 健成
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・基本構想、基本計画、実施計画に基づき、総合的・計画的な行政運営を図るとともに、部門横断的な行政課題に対応するため、庁議や活力ある地域づくり推進会議などを開催し、庁内の総合的な調整や情報共有を図ります。 ・行政評価制度を活用し、第三次基本計画の施策や、第8期実施計画に位置づけられた事業の適切な進行管理を行い、事業の改善に努めます。 ・湖北台地区の公共施設の整備については、まず消防署湖北分署を整備する方向で平成28年度から実施している基本調査の結果を踏まえて、議会等の意見も聴きながら、整備方針を決定し、計画的に整備を進めていきます。 ・新たな文化交流拠点施設については、平成29年度秋を目途に「建設構想案」を取りまとめ、建設の是非を含めた意見を議会や市民から聴いていきます。 ・高野山新田の土地利用については、土地利用構想をとりまとめ、それに基づいて取り組みを進め、交流人口の拡大を図ります。 ・成田線の増発や「上野東京ライン」の常磐線乗り入れ本数の拡大などを引き続き強くJR東日本に働きかけます。 ・市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営のため、近隣市町との連携を強化し、事務の共同処理の拡大や共通課題の解決に向けた取り組みを進めるとともに、公共施設などの相互利用の拡大に向けた取り組みを進めます。 ・柏市、流山市と連携しながら、東葛中部地区総合開発事務組合のあり方を検討します。また、ウィングホール柏斎場では、今後の火葬需要を踏まえた施設整備を計画的に進めていきます。障害者支援施設「みどり園」では、市民サービスの向上や効率的で効果的な運営などの視点からモニタリングを実施し、利用者サービスの向上に努めます。 ・我孫子市、柏市、印西市と国や県の機関で構成する手賀沼・手賀川活用推進協議会は、今後の協議会のあり方について再確認していくとともに、28年度に策定したアクションプランに基づいて、手賀沼周辺の魅力向上に向けた取り組みを進めていきます。 ・「平和の灯」や「サダコ鶴」などを活用するとともに、若者による平和リレー講座を小学校で開催するなど、戦争や原爆の恐ろしさ、平和の大切さを次の世代に伝えていく取り組みを引き続き進めていきます。また、8月に12人の中学生を広島に派遣します。 ・平成29年度からスタートする第三次国際化推進基本方針に基づいて国際化推進事業を着実に進めます。 ・平成27年度に策定した我孫子市まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づき、若い世代の定住化や少子化などの地域課題の解決に向けた取り組みを大学や民間企業等と連携しながら総合的に進めます。 ・2018年のソフトボール世界大会や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の情報収集に努めるとともに、事前宿泊誘致に向けた取り組みを関係課とともに進めます。また、大学と連携してスポーツボランティア養成講座を実施するほか、民間企業と連携して、ランニングイベントを実施します。 				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<ul style="list-style-type: none"> ・職員の抱える個別事業の負担が大きく、イベントなど季節的に集中する時期も考慮して人員配置を考える必要がある。手賀沼の活用や文化交流施設の検討などタイミングやスピードが求められる部門横断調整の事業に人員を充てることができない状況にある。部門横断的に対応しなければならない事業が増える中で、本来関わりの大きい部署が担当するという原則を徹底していかないと本来の部門調整や企画業務に携われず、企画課としての役割が機能しない恐れがある。重点的に取り組む事業については、新たな組織を作るなど対応していく必要がある。 					



4. 原因分析・改善策	
(課長)	(部長)

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名(個別事業)	重づけ該当	施策コード	指標	単位	現況値	目標値	実績値	達成率(%)	評価
1 柏市・我孫子市まちづくり懇談会	重無	84002	課題への取り組み数	件	0	2			
2 国際交流活動への支援	重無	43101	補助する事業の数	事業	10	10			
3 在住外国人支援事業	重無	43201	外国人のための日本語教室開催数	回	70	70			
4 平和事業の実施	重無	51102	派遣中学生発表会の来場者数の増加率(28年度の来場者数/2)	%	100	100			
5 常磐線の利便性向上	重4	63401	要望事業数	項目	0	4			
6 成田線の輸送力強化と利便性向上	重4	63401	要望実績数	項目	0	10			
7 施政方針・一般報告等の作成	重無	81101	施政方針・市政一般報告、ふれあい懇談会ホームページへのアク	件	2,816	2,500			
8 庁議の運営	重無	83101	連絡調整率(連絡調整された議題数/連絡調整を必要とする議題)	%	100	100			
9 議会運営の支援	重無	83101	答弁検討会、施政方針・一般報告の調整率	%	100	100			
10 湖北台地区公共施設整備の検討	重無	83101	湖北台地区公共施設の整備方針策定の進捗率	%	10	100			

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業									
事務事業名（個別事業）	重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11 実施計画の策定と進行管理	重無	83101	事業実施率（実施済事業数／実施予定事業数）	%	100	100			
12 行政評価の推進	重無	83102	事務事業の改善策の実施率（29年度から廃止・休止した事務事	%	100	100			
13 我孫子市・利根町まちづくり連絡協議会	重無	84002	課題への取り組み数	件	0	1			
14 我孫子市・取手市都市づくり連絡協議会	重無	84002	課題への取り組み数	件	0	1			
15 東葛中部地区総合開発事務組合の運営	重無	84002	3市の効率的な運営に向けた取り組み数	件	1	1			
16 東葛広域行政連絡協議会	重無	84002	課題への取り組み数	件	0	1			
17 我孫子市・印西市まちづくり連絡協議会	重無	84002	課題への取り組み数	件	1	1			
18 JOBANアートライン協議会	重無	84002	事業の実施数	件	1	1			
19 活力ある地域づくり推進会議	重無	83101	検討事項のうち、対応方針が定まった事項の割合	%	0	100			
20 柏レイソルホームタウン事業	重無	84002	我孫子ホームタウンデーの開催回数	回	1	1			
21 手賀沼・手賀川活用推進協議会	重無	84002	計画に位置付けられた事業の達成率（順調に進んでいる事業数／	件	0	100			
22 新たな文化交流拠点施設整備の検討	重無	53101	建設構想案の策定	%	0	100			
23 大学との連携	重無	81201	相互連携事業の取り組み数	件	1	3			
24 成田空港活用協議会への参画	重4	63401	事業の提案数	案	1	1			
25 我孫子市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進行管理	重無	83101	総合戦略に位置付けた事業の検証率	%	100	100			
26 2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組	重無	43102	事業の実施数	回	0	3			
27 高野山新田地区の土地利用構想の策定	重無	83101	高野山新田地区土地利用構想に位置付けた事業のうち実施した事	件	12	17			
28 高野山新田地区活性化事業の推進	重無	83101	手賀沼チームラン・キッズランへの参加者数	人	0	500			

部の運営方針・課の目標設定書(平成29年度)

部コード	02	部名	企画財政部	部長名	大畑 照幸
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・第三次基本計画を着実に推進するため、第8期実施計画に位置付けた事業を適切に進行管理していきます。また、まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付ける施策や事業の着実な推進など人口減少対策に取り組みます。 ・行政評価制度を活用し、事業の適切な進行管理を行うとともに、行政改革の各取り組みとも連動しながら事業の改善に努めます。 ・ファシリティマネジメントを推進するため、公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえた個別施設計画の策定に向けて各施設の所管課を支援するとともに、適切に進行管理を行います。また、固定資産台帳の整備を進め、複式簿記の導入や財務書類作成にいかしていきます。 ・湖北台地区に立地する湖北分署等の整備について、基本調査等を踏まえ、議会等の意見を聴きながら、整備方針を決定していきます。また、この方針に基づき、計画的に整備を進めます。 ・新たな文化施設については、平成26年度に取りまとめた調査報告書に基づき、建設構想(案)を策定し、市民の意見を聴いていきます。 ・成田線の増発や、常磐線と成田線直通電車の品川方面への乗り入れ本数の拡大など、鉄道の利便性の向上に向け取り組みます。 ・市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営を図るため、近隣市町等と連携しながら、公共施設の相互利用や事務の共同処理の拡大など広域行政を一層進めます。また、東葛中部地区総合開発事務組合のあり方を検討します。交流人口の拡大を図るため、引き続き手賀沼・手賀川を活かした取り組みを進めます。 ・世界ソフトボール大会の事前キャンプ地の招致やスポーツボランティアの養成など東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを進めます。 ・平和事業を市民の協力と参加のもとに実施し、平和の大切さについて市民とともに考えます。 ・厳しい財政状況が続く中、持続可能な財政運営を図るため、中期財政計画を指針として、限られた財源を効率的・効果的に活用しながら、計画的な予算の編成と執行を進めます。 ・市の歳入の根幹をなす市税の確保に向け、税目ごとの的確な賦課・徴収を行い、自主財源の確保に努めます。市税の徴収では、個人市民税の特別徴収を一層推進するとともに、滞納整理の強化にむけた取り組みを進めます。また、口座振替とコンビニ納付の推進を図るほか、徴収率の向上と納税者サービスを拡大するため、新たな手法を引き続き検討します。市税以外の収入では、ふるさと納税を引き続き推進し、寄附者の増加に繋がるよう魅力ある返礼品の企画・発掘に努め、収入の増加を図ります。 ・予算編成では、歳出において扶助費や公債費などの増加が見込まれるため、歳入に見合った歳出が基本であるとの認識のもと、行政評価等と連動させながら経常的経費の削減を図ります。 ・予算編成状況や決算状況、バランスシート、財政白書、健全化比率等の公表など、市の財政状況について、広報やホームページなどを通じて市民にわかりやすくお知らせします。 				部の運営方針に対する部全体の総合評価	



課コード	03	課名	財政課	課長名	山元 真二郎
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・財政運営の健全性を確保するための指針となる中期財政計画では、平成28年度からの地方税制や社会保障制度の改正、景気動向に伴って変動する税収等の財源を的確に捉えていきます。また、第8期実施計画に位置付ける事業を進めるための財源を確保するとともに、新たに発生する行政需要に対応できるよう適切な見直しを行っていきます。 ・予算編成をとおして事務事業の更なる徹底的な見直しを行い、また、行政評価や事業仕分けの結果を踏まえながら、経常的経費の節減に取り組むとともに、投資的経費の重点的・効果的な配分を行い、より効率的・効果的な財政運営を進めます。また、引き続き国・県支出金に関する情報収集に努め、積極的な活用を図ります。 ・ふるさと納税を推進することにより、我孫子市を応援してくれる納税者を増やし、市税収入以外の歳入増加を図ります。また、寄附者へのお礼として我孫子市の特産品を活用し、地元特産品のPRに繋がります。 ・市の財政状況や予算編成状況については、より深く理解していただくために、広報・ホームページ・出前講座を活用します。また、財政白書については、平成29年度中に作成予定の統一的な基準による財務書類等を掲載するなど、より充実した報告書にします。 ・複式簿記を前提とした統一的な基準による財務書類等については、関係課(会計課、資産経営課)と連携し、29年度中に作成します。 					
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
<ul style="list-style-type: none"> ・的確な歳入・歳出額を把握することは、社会経済状況や国の制度改正に大きな影響を受けることから容易ではありませんが、できる限り情報収集に努め、適切な対応を図ります。 ・厳しい財政状況が続く中、職員一人ひとりがコスト意識を強く持ち、我孫子市が置かれている財政状況を正しく認識することが必要のため、今後更なる意識改革を図っていきます。 					



4. 原因分析・改善策	
(課長)	(部長)

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名(個別事業)		重 プ 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
1	財政情報の提供	重無	83301	財政情報提供におけるホームページへのアクセス件数	件	5,507	7,000			
2	中期財政計画の見直し	重無	83301	計画2年度・3年度の経常収支の平均	百万	△113	10			
3	予算編成	重無	83302	財政構造の弾力性を測る指標の一つである経常収支比率	%	94.3	93			
4	債務負担行為支払事務	重無	83302	債務負担行為のうち新規委託等用地取得費分(3年間の平均)	億円	1	2.2			
5	決算事務	重無	83302	当該年度経常収支比率	%	94.3	93			
6	財政事務	重無	83302	進捗率(会議等へ出席した回数・期限内に提出した調査件数/会議)	%	100	100			
7	基金の管理事務	重無	83303	財政調整基金の年度末残高	百万	2,822	2,300			
8	交付税事務	重無	83303	期限内に回答できた件数/問い合わせ件数	%	100	100			
9	起債事務	重無	83303	新規市債の実発行額	億円	32.8	29.5			
10	補助金事務	重無	83303	一般会計予算総額に対して、施策的補助金が占める割合	%	4.06	2.5			

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業										
事務事業名（個別事業）		重 施 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
11	受益者負担の見直し	重無	83303	原価計算の実施率	%	100	100			
12	ふるさと納税の推進	重無	83303	ふるさと納税寄附金額	千円	10,081	7,000			
13	統一的な基準による地方公会計の整備	重無	83301	進捗率（財務書類等の作成・公表）	%	0	100			

部の運営方針・課の目標設定書(平成29年度)

部コード	02	部名	企画財政部	部長名	大畑 照幸
1. 部の運営方針(予算編成・実施計画策定方針などを踏まえて、基本計画の分野別計画や重点プロジェクト、所管に係る分野別基本計画の目標を考慮して、部の目標を達成するための方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・第三次基本計画を着実に推進するため、第8期実施計画に位置付けた事業を適切に進行管理していきます。また、まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付ける施策や事業の着実な推進など人口減少対策に取り組みます。 ・行政評価制度を活用し、事業の適切な進行管理を行うとともに、行政改革の各取り組みとも連動しながら事業の改善に努めます。 ・ファシリティマネジメントを推進するため、公共施設等総合管理計画の基本方針を踏まえた個別施設計画の策定に向けて各施設の所管課を支援するとともに、適切に進行管理を行います。また、固定資産台帳の整備を進め、複式簿記の導入や財務書類作成にいかしていきます。 ・湖北台地区に立地する湖北分署等の整備について、基本調査等を踏まえ、議会等の意見を聴きながら、整備方針を決定していきます。また、この方針に基づき、計画的に整備を進めます。 ・新たな文化施設については、平成26年度に取りまとめた調査報告書に基づき、建設構想(案)を策定し、市民の意見を聴いていきます。 ・成田線の増発や、常磐線と成田線直通電車の品川方面への乗り入れ本数の拡大など、鉄道の利便性の向上に向け取り組みます。 ・市民サービスの向上や効率的・効果的な行財政運営を図るため、近隣市町等と連携しながら、公共施設の相互利用や事務の共同処理の拡大など広域行政を一層進めます。また、東葛中部地区総合開発事務組合のあり方を検討します。交流人口の拡大を図るため、引き続き手賀沼・手賀川を活かした取り組みを進めます。 ・世界ソフトボール大会の事前キャンプ地の招致やスポーツボランティアの養成など東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みを進めます。 ・平和事業を市民の協力と参加のもとに実施し、平和の大切さについて市民とともに考えます。 ・厳しい財政状況が続く中、持続可能な財政運営を図るため、中期財政計画を指針として、限られた財源を効率的・効果的に活用しながら、計画的な予算の編成と執行を進めます。 ・市の歳入の根幹をなす市税の確保に向け、税目ごとの的確な賦課・徴収を行い、自主財源の確保に努めます。市税の徴収では、個人市民税の特別徴収を一層推進するとともに、滞納整理の強化にむけた取り組みを進めます。また、口座振替とコンビニ納付の推進を図るほか、徴収率の向上と納税者サービスを拡大するため、新たな手法を引き続き検討します。市税以外の収入では、ふるさと納税を引き続き推進し、寄附者の増加に繋がるよう魅力ある返礼品の企画・発掘に努め、収入の増加を図ります。 ・予算編成では、歳出において扶助費や公債費などの増加が見込まれるため、歳入に見合った歳出が基本であるとの認識のもと、行政評価等と連動させながら経常的経費の削減を図ります。 ・予算編成状況や決算状況、バランスシート、財政白書、健全化比率等の公表など、市の財政状況について、広報やホームページなどを通じて市民にわかりやすくお知らせします。 				部の運営方針に対する部全体の総合評価	



課コード	04	課名	課税課	課長名	金子 晃
2. 課の目標(部の運営方針を受けて課の取組方針を記入)				部の運営方針に対する課の目標への取組結果	
<ul style="list-style-type: none"> ●歳入の根幹である市税の確保に向け、税目ごとの的確な賦課を行い、自主財源の確保に努めます。 ●電子申告(個人市民税(給与支払報告書)、法人市民税、固定資産税(償却資産))の普及推進に努めます。 ●市民税徴収率向上に向けて、特別徴収義務者一斉指定に取り組みます。 					
3. 課の目標を達成する上での課題と対応(人員の配置、組織のあり方など)					
●					



4. 原因分析・改善策	
(課長)	(部長)

5. 課の目標を達成するために取り組む事務事業											
事務事業名(個別事業)			重 プ 該 当	施 策 コ ー ド	指 標	単 位	現 況 値	目 標 値	実 績 値	達 成 率 (%)	評 価
1	個人住民税賦課		重無	83303	課税客体に対して適性に課税した割合	%	99.99	100			
2	償却資産評価		重無	83303	償却資産の評価率	%	100	100			
3	固定資産税・都市計画税賦課事業		重無	83303	固定資産税・都市計画税の賦課割合	%	99.99	100			
4	土地の調査・評価		重無	83303	土地の利用変更(分合筆約1300筆)や所有権移転のあった土地の	%	100	100			
5	法人市民税・たばこ税の賦課・調定		重無	83303	法人市民税の適正課税割合	%	99.9	100			
6	税制改正事業		重無	83303	改正すべき事項の改正割合	%	99.99	100			
7	税証明発行業務事業		重無	83303	証明請求者に対する証明書発行割合	%	99.99	100			
8	軽自動車税の賦課・調定		重無	83303	課税客体に対して適性に課税した割合	%	99.99	100			
9	家屋の調査・評価		重無	83303	家屋の調査及び評価の進捗率	%	100	100			
10	電子申告サービス事業		重無	83204	実施率	%	13	15			

